

事務事業チェックシート

事務事業No 583 事業名 体育施設管理事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		教育費	
	項		保健体育費	
	目		体育振興費	
	大事業 事項		体育振興事業 体育施設管理事業	

[長期総合計画]

分野別目標	5	子どもが輝き、文化が薫る教育のまち
政策	4	文化・スポーツの振興
施策	3	生涯スポーツの振興
基本方針	3	スポーツ施設の整備充実

[まち・ひと・しごと創生総合戦略]

基本目標		
政策		
施策		

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間		～	永年
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	スポーツ振興課		小川 直寛
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
			○	
44の約束	スポーツ環境の充実			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	芦原児童遊園広場を、一般市民が安全かつ安心して使用できる状態を保つため、業務を委託し、市民が利用することでスポーツへの関心、スポーツ意識の向上を図ることを目的とします。	芦原児童遊園広場の管理に係る委託料及び、光熱水費等について支出しています。				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		体育施設の整備及び管理 体育施設のフェンス改修工事の実施	体育施設の整備及び管理 体育施設のフェンス改修工事の実施	体育施設の整備及び管理	体育施設の整備及び管理	体育施設の整備及び管理

2 事業コスト

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	4,283	4,164	7,792	6,735	706	361	1,574		1,574	
伸び率 (%)	-	-	81.9%		-90.9%		122.9%		0.0%	
人件費	常勤職員	924	980	980	749	749	864	864	864	
	非常勤職員									
	小計	924	980	980	749	749	864	864	864	
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他	174	174	125	119	143	83	149		149	
一般財源 (税等)	4,109	3,990	7,667	6,616	563	278	1,425		1,425	
所要人数	常勤職員	0.12	0.13	0.13	0.10	0.10	0.11	0.11	0.11	
	非常勤職員									
主な予算内訳										

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
活動指標	委託料執行率				年度目標値	100	100	100	100
					実績値	100	100	100	
	単位	%	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	100.0%	100.0%	100.0%	
						年度目標値			
成果指標	委託料執行率				年度目標値	100	100	100	100
					実績値	100	100	100	
	単位	%	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	100.0%	100.0%	100.0%	
						年度目標値			
					実績値				
					年度別達成度				

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している	
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要	
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている	
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い	
[有効性]更に効果が期待できるか		できる		あまりできない	○	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	○	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>芦原スポーツ広場を、一般市民が安全かつ安心して使用できるように、業務を委託し、市民が利用しやすい状態を保つことで、利用者のスポーツへの関心やスポーツ意識の向上が図られ、スポーツ振興に繋がる。</p>
「見直し」 「改善」案	<p>管理内容等やコスト縮減について、検討していく必要がある。</p>